

## 実業之日本社文庫に、新たなシリーズ

### 「実業之日本社文庫 GROW」が 4 月 8 日誕生！

株式会社実業之日本社

創業 123 年の総合出版社・株式会社実業之日本社（本社：東京都港区、代表取締役社長：岩野裕一）は、2021 年 4 月 8 日（木）に実業之日本社文庫の新たなシリーズとして『実業之日本社文庫 GROW』を刊行いたします。



#### ◆『実業之日本社文庫 GROW』とは？

##### ◎そのコンセプトや読者ターゲットについて

『実業之日本社文庫 GROW』は、ライト文芸ジャンルの小説を提供する文庫です。

主な読者ターゲットは、10 代後半～20 代の男女。

ピュアな心で自分らしい生き方や居場所を求め、「自分探し」を続ける若者たちへ、希望や共感を分かち合える小説を贈ります。

“GROW（グロウ＝成長）”というネーミングに込められた思い。それは、この 1 冊を読むことが、その人の「心の成長」へと繋がりますように、という願いです。「気づき、心の変化、心の成長」それこそが、『実業之日本社文庫 GROW』が提供していきたいことなのです。

##### ◎キャッチコピーは、「きっと見つかる、大切なもの。」

キャッチコピーとして「きっと見つかる、大切なもの。」を掲げます。ひとつひとつの物語が、あなたの人生を勇気づけ、あなたの希望の光となるはずです！

##### ◎執筆作家陣について

ヒット作家たちが紡ぐ、新しい時代の物語を目指します。

『いつか、眠りにつく日』のいぬじゅん

『僕は何度でも、きみに初めての恋をする。』の沖田円

『嫁の遺言』の加藤元

『君が涙を忘れる日まで。』の菊川あすか

『記憶喪失の君と、君だけを忘れてしまった僕。』の小鳥居ほたる

『交換ウソ日記』の櫻いいよ

『天国までの49日間』の櫻井千姫

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』の汐見夏衛

『十の輪をくぐる』の辻堂ゆめ

令和小説大賞にて『負けるための甲子園』で選考委員特別賞受賞の谷山走太

…ほか、若者の心を掴んで離さない、人気の執筆陣でお届けします！

©2021年4月8日(木)発売！ スタートアップ第一弾の3作品をご紹介します！



『雲雀坂(ひばりざか)の魔法使い』沖田円(おきた・えん)・著  
(カバーイラスト/しまぎきジョゼ)

人生で大切な全てがここに。心に沁みる、涙と希望の物語！

<あらすじ>

ある町の片隅に、少女のような風貌の魔法使い・翠(すい)が営む『雲雀坂魔法店』がある。その店を訪れるのは、人知れぬ悲しみや孤独、後悔を抱えた人々。幼馴染との関係に苦しむ

女子中学生、余命わずかの画家、物語が書けない小説家……。翠は、彼女らの心の奥底に眠る「真実」を感じ取り、希望へと繋ごうとするが――。読むたびに涙あふれる珠玉のストーリー。

≪著者略歴≫愛知県安城市出身。2012年『一瞬の永遠をキミと』でデビュー。2015年末に刊行した『僕は何度でも、きみに初めての恋をする。』は累計24万部を突破しコミカライズされた。2018年には、『千年桜の奇跡を、きみに ～神様の棲む咲久良町～』（原題『咲久良町シンフォニー』）がポプラ社ピュアフル小説大賞で金賞受賞。その他、『春となりを待つきみへ』『神様の願いごと』『猫に嫁入り ～黄泉路横丁の縁結び～』などヒット作多数。その切なくも心温まる作品世界には熱狂的ファンが多い。



『今、きみの瞳に映るのは。』いぬじゅん・著  
(カバーイラスト/hiko)

瞳(レンズ)から始まる想定外の物語。世界が震撼のラストは圧巻！

<あらすじ>

一ノ瀬美姫(いちのせみき)は、その派手な名前に反して地味な高校生。ところが地元テレビ局の番組で突然、美姫は主役に抜擢されてしまう。それは高校を舞台にした超絶リアリティーショーで、関係者全員がコンタクトカメラという小型機械を瞳に入れ、視聴覚の全てを記録するという実験的な企画だった。だが、その裏には信じられないような本当(リアル)が隠れていて……!?

≪著者略歴≫ 奈良県出身、静岡県浜松市在住。2014年『いつか、眠りにつく日』で第8回日本ケータイ小説大賞を受賞し作家デビュー。同作はシリーズ累計20万部を超えるベストセラーに。2019年『この冬、いなくなる君へ』で、第8回静岡書店大賞「映像化したい文庫部門」大賞受賞。他に『夢の終わりで、君に会いたい。』『今夜、きみの声が聴こえる』『奈良まちはじまり朝ごはん』『無人駅で君を待っている』など人気作品多数。持ち味の“どんでん返し×泣けるヒューマンファンタジー”には根強いファンを持つ。

---



『負けるための甲子園』 谷山走太(たにやま・そうた)・著  
(カバーイラスト／中村至宏)

目的は甲子園で負けること!? その裏に潜む驚愕の真実とは……

<あらすじ>

甲子園の決勝戦。野球部のエースでピッチャーの笥啓人(かけいひろと)は失投からホームランを打たれ負けてしまう。だが、その見返りに彼は1000万円を手に入れていた! 不可解な失投を問いただしたキャッチャーの矢久原純平(やくはらじゅんぺい)は、啓人に怪しげな店へ連れて行かれる。啓人の目的は、とある「人間」を買いに来ることだった……!?! 第1回令和小説大賞で選考委員特別賞受賞の超感動作!

≪著者略歴≫ 千葉県出身。東洋大学経営学部経営学科卒業。第12回小学館ライトノベル大賞の優秀賞受賞作『ピンポンラバー』にて作家デビュー。本作『負けるための甲子園』は第1回令和小説大賞にて選考委員特別賞受賞。

---

【2021年6月発売ラインナップ予定】

櫻井千姫著『16歳の遺書』

櫻いいよ著『ただいま、てのひらの砂の家』

辻堂ゆめ著『初恋部 恋はできぬが謎を解く』

※タイトルは変更の可能性があります。あらかじめご了承ください。

また、以降のラインナップ予定につきましては小社公式HPにて随時情報発信してまいります。

**【商品名】**

[いぬじゅん著『今、きみの瞳に映るのは。』](#)

実業之日本社文庫 GROW A6判 本体価格 720円+税

[沖田 円著『雲雀坂の魔法使い』](#)

実業之日本社文庫 GROW A6判 本体価格 720円+税

[谷山走太著『負けるための甲子園』](#)

実業之日本社文庫 GROW A6判 本体価格 720円+税

**【発売日】**

2021年4月8日

**【販売ページ】**

実業之日本社 公式HP

[https://www.j-n.co.jp/columns/?article\\_id=607](https://www.j-n.co.jp/columns/?article_id=607)

ほか全国書店およびネット書店

**【販売に関するお問い合わせ】**

〒107-0062 東京都港区南青山 5-11-9 レキシントン青山 4F

TEL：03-6809-0770（代表）

販売マーケティング本部 加藤・大田

メールアドレス

sokushin@j-n.co.jp